

[illegible]

音響:NPO法人マイペースプロジェクト

10時〜は創立2周年の
音霊杓子おたまじゃくし発表会

10時は創立2周年の

今回も琵琶が
いろんな楽器とコラボに挑戦！

四ノ宮へのお参りの行き歸りに

今年は涼しい
山科アスニー2階
で開催



第9回
弦楽奉納演奏会

京都六地藏めぐり 夏の地藏盆の初日

弦楽器と福祉の神様、人康親王・蟬丸に捧ぐ

主催 弦楽ふるさとのかみ

サークル活動室

マルチストリングスプレイヤー佐渡文彦！
チェロとバイオリンで即興参戦しま～す。

10時00分～ **琵琶いろいろ** 音霊杓子
10時30分～ **二胡** ジャービン
11時00分～ **三線&ギター** フリムンブラザー
11時30分～ **バイオリン&チェロ** 佐渡文彦
12時00分～ **薩摩琵琶** 中澤詠龍
12時30分～ **ギター・ベース** ハクチウム
13時30分～ **箏・十七弦** 優美会
14時30分～ **ギター・ベース** アルカリムツシュ
15時30分～ **弦楽アンサンブル** 弦楽ふるさとの会

和室

マルチストリングスプレイヤー今津未央！
ギターとウクレレで楽しく盛り上げます。

琵琶伴奏で
みんなで
唄おう！

13時00分～ **四ノ宮琵琶** 小谷昌代
14時00分～ **二胡** 片岡恵
15時00分～ **箏** 市ノ瀬佳子

徳林庵前 17時00分～ 平家琵琶 荒尾努

お問い合わせ：弦楽ふるさとの会 090-2597-3050 (小谷昌代)



ゲスト

フリムンブラザー
ふりむんぶらざー

国道1号線、五条通にあるライブハウス58のオーナー嘉数一史さんが三線を、小澤寛さんがギターを奏でるユニット。嘉数氏も、10年程前から「山科が弦楽器のまち」と知って、密かに全国の弦楽

奏者が集う町に！と昨年「第一回 弦祭 Strings R! FES」を開催し、今年は10月9・10日（日・月）両日に開催の予定で準備中！

2周年

四ノ宮琵琶サークル 音霊杓子
しのみやびわさーくるおたまじゃくし

昨年9月「四ノ宮琵琶」を習いたい人々が集まり、四ノ宮琵琶サークル「音霊杓子（おたまじゃくし）」が発足。四ノ宮琵琶の弾き方の基本をマスターし、自由に弾きこなして、自分好みのさまざまなシーンで使える楽器として、奏法や活用方法を皆で楽しみながら考え、世に広めていく活動を行っている。中川明美・真鍋尚美が出演。

出演者

弦楽ふるさとの会
げんがくふるさとのかい

2009年8月22日、京都山科にある四ノ宮地蔵尊前にて「弦楽奉納演奏会」を主催する団体として「弦楽ふるさとの会」を設立。初回は平家琵琶、筑前琵琶、四ノ宮琵琶の奏者が集ったことを契機に、年々その主旨に賛同し、奉納に集う弦楽奏者や音楽愛好家が増え、主にその出演者をメンバーとして活動。中央は平家琵琶奏者、荒尾努氏。

今津 未央
いまづ みお

ウクレレ

幼少の頃よりピアノとソルフェージュを学び、クラシックギターを福岡満男氏に師事。ウクレレを津田昭治氏に師事、ハープオオタ奏法を学ぶ。1999年より大阪にてクラシックギターとウクレレの演奏・教授活動を始め、東京アウラ音楽院講師を経て、現在は京都を中心に活動。民族楽器コイズミ、学びのところ gaku ウクレレ講師。

片岡 恵
かたおか めぐみ

二胡

大阪府南河内郡太子町出身、高槻市在住。張連生氏に師事し、2007年より蓮昇二胡楽団に所属、演奏活動を行っている。二胡の指導や演奏活動のほかに、京都音楽院福祉音楽パートナー指導員として、音楽療法的なアプローチにより、二胡の奏でる音色が持つ「癒しの力」を多くの人々と分かち合い広めていく活動に熱心に取り組んでいる。

市ノ瀬 佳子
いちのせ よしこ

二胡

大阪音楽大学邦楽専攻卒業。同大学専攻科修了。在学中、第8回「万里の長城杯国際コンクール・アンサンブル部門・大学の部」奨励賞受賞、宮城道雄記念コンクール秀位。卒業後、近畿を中心に活動、NHKラジオ「邦楽のひととき」などに出演。洋楽器とのジャンルを越えたコラボレーションや、アレンジ、作曲活動にも力を入れ、ソロコンサートを定期開催中。京都音楽院講師。宮城社師範。

小谷 昌代
こたに まさよ

四ノ宮琵琶

琵琶法師ゆかりの地と伝わる京都市山科区四ノ宮地域のまちづくりに取り組み、京都府神社庁雅楽講師藤蔭秀保氏、平家琵琶奏者荒尾努氏の助言を得つつ、平安初期に存在した楽小琵琶の独奏法を研究、実演。演奏活動や紙芝居の弾き語りを通して、盲目の親王であり琵琶法師の祖と慕われた人康親王ゆかりの四ノ宮琵琶（楽小琵琶）の普及に務める。2009年に「弦楽ふるさとの会」を設立。「音霊杓子」総宰。

ハクチウム
はくちうむギター
ベース

「虹色 FANTASY 楽団」として2010年11月に結成。楽曲はオリジナルをメインとし京阪神の圏内で広く活動している。この日は、多種の楽器編成のハイパーハクチウムとはまた違った、趣のある3人のアコースティックバージョンで繰り広げる、独特の世界にどっぷり浸ってみては。

佐渡 文彦
さど ふみひこ

チェロ・バイオリン

旧三条通り沿い四ノ宮の耳鼻咽喉科のドクターであり、チェロ・ギター・ヴァイオリンを弾きこなす、四ノ宮が誇るマルチストリングプレイヤー。関西テレビ「よ〜いドン」に出演し、円広志氏のギターセッションを果たし、見事「となりの人間国宝」に認定。

正派生田流 優美会 箏
せいはいくたりゅう ゆうびかい

床開きから、今年で22年。昨年5月には12回目の定期演奏会を開催した。会主の井上雅楽祐（うたゆう）はじめ、山本雅楽友紀（うたゆき）、長谷川雅楽季（うたすえ）の三名で一箏、二箏、十七弦による優美で雅やかな和の音色を奏で、GFKアンサンブルの要を担う。

アルカリムッシュ
あるかりむっしゅギター
ベース

京都・滋賀・大阪と関西を中心に活動するロックバンド「アルカリムッシュ」。洋楽志向の強い同バンドながら、和楽器とのアンサンブルコラボにも意欲的に挑戦。今回はギター小川浩次、ベース太田安彦（作曲とリードボーカルも担当）、パーカッション芝原秀司が参戦。

ジャービン
じゃーびん

二胡

北京出身。北京首都師範大学音楽教育学部卒業。その後二胡講師として教育活動に取り組んだ。2009年に来日、滋賀大学の修士課程修士号を取得、二胡の伝統と新しい技法などを紹介しながら、文化交流を目的に各種音楽祭、チャリティコンサートに出演、教室も開設している。

中澤 詠龍
なかざわ えいりゅう

薩摩琵琶

錦川流薩摩琵琶奏者。戦前の明治・大正期に隆盛した軍記物を得意とし、当時の戦没者の供養になればと、ハートフルで熱のこもった語りを繰り広げる。勇壮な武士道をかいま見る琵琶楽だ。中古琵琶市場についても詳しく、古い琵琶を再生する技量もなかなかのもの。